

2010年10月1日～2010年12月31日

株式会社アイレップ

2011年9月期 第1四半期決算説明資料

2011.2.10

1 連結決算概要

2 重点戦略と進捗

3 事業概況

4 会社概要

- 本資料に記載された意見や予測などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは異なる場合があることをご承知おきください。
- 2011年1月1日付で子会社化した株式会社レリバンシー・プラスは、2011年9月期 第2四半期決算より連結対象となります。このため、2011年9月期決算には、同社決算の9ヶ月分を取り込むこととなります。

1

連結決算概要

第14期第1四半期 連結業績ハイライト

売上高が、四半期ベースで過去最高に

前年同期比 売上 **40.9%**増加、営業利益 **29.5%**増加、経常利益 **52.2%**増加

積極的施策を行うクライアントの予算増額等により、
四半期ベースでの売上高が大きく伸長し、過去最高に

主力サービスの売上高の増加

リスティング広告 **42.0%**増加、SEO **39.1%**増加

「メディア」の大口顧客が、リスティング広告の売上高増加に貢献
SEOも新規案件の獲得、既存案件の継続等により、引き続き好調

通期目標に対して、予定通りに進捗

売上 **17.5%**、営業利益 **19.3%**、経常利益 **20.4%**進捗

子会社の株式会社レリバンシー・プラスの決算は、第2四半期より連結決算に反映されるため、
第1四半期末時点における進捗は、ほぼ予定通り

第14期第1四半期 連結業績ハイライト

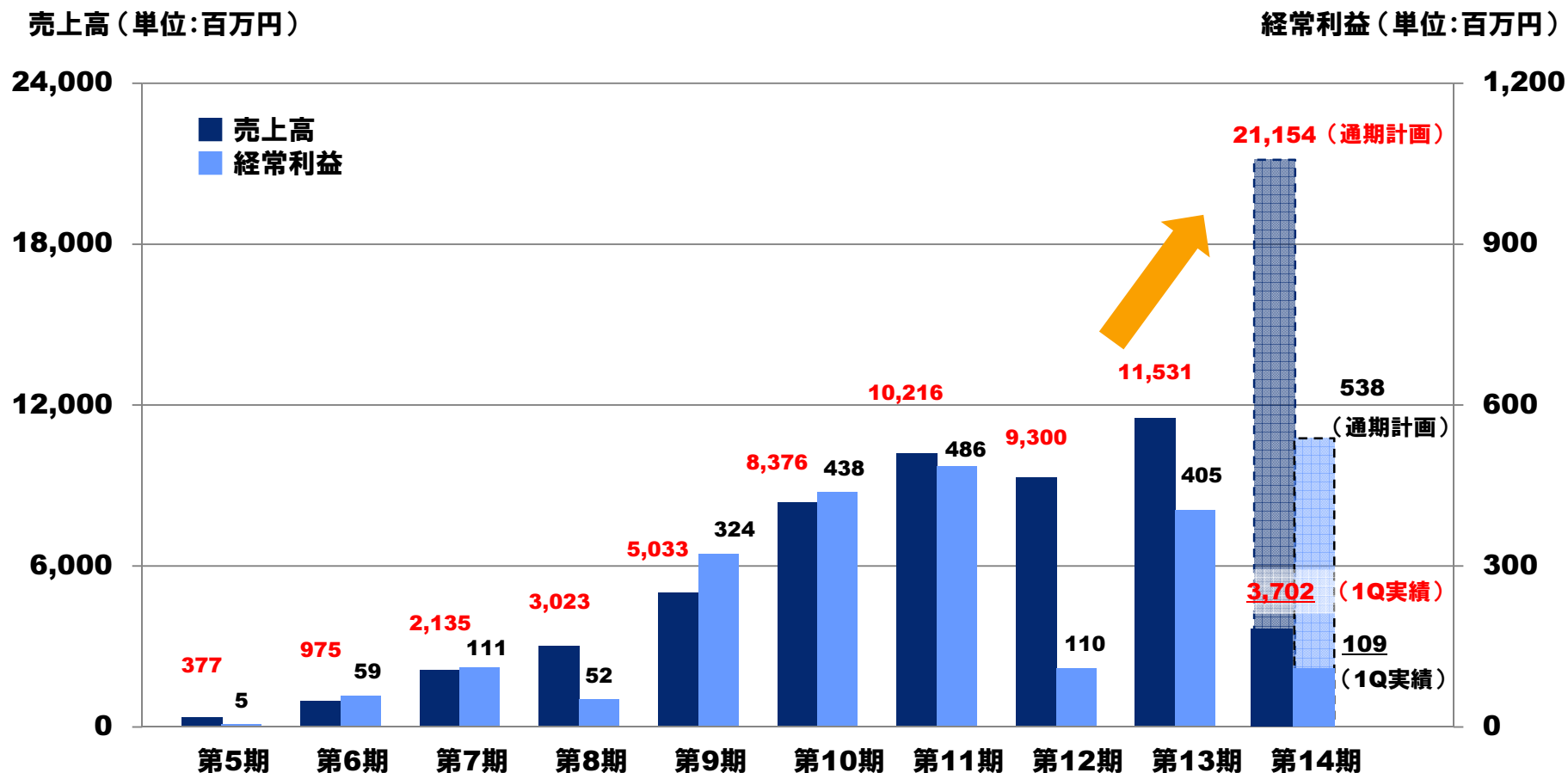
(単位:百万円)

	2010年9月期 1Q実績	2011年9月期 1Q実績	増減率	2011年9月期 2Q計画	2011年9月期 通期計画
売上高	2,628	3,702	40.9%	9,392	21,154
営業利益	79	102	29.5%	258	534
経常利益	72	109	52.2%	259	538
四半期純利益	30	64	110.9%	143	295

- **全ての数値が、前年同期を上回る。**
特に売上高が、「メディア」等の大口顧客の増額に伴い、大きく伸長
- 子会社の株式会社レリバンシー・プラスの決算は、**第2四半期より連結決算に反映。**
今後は、当該数値の上乗せを見込む

1. 連結決算概要

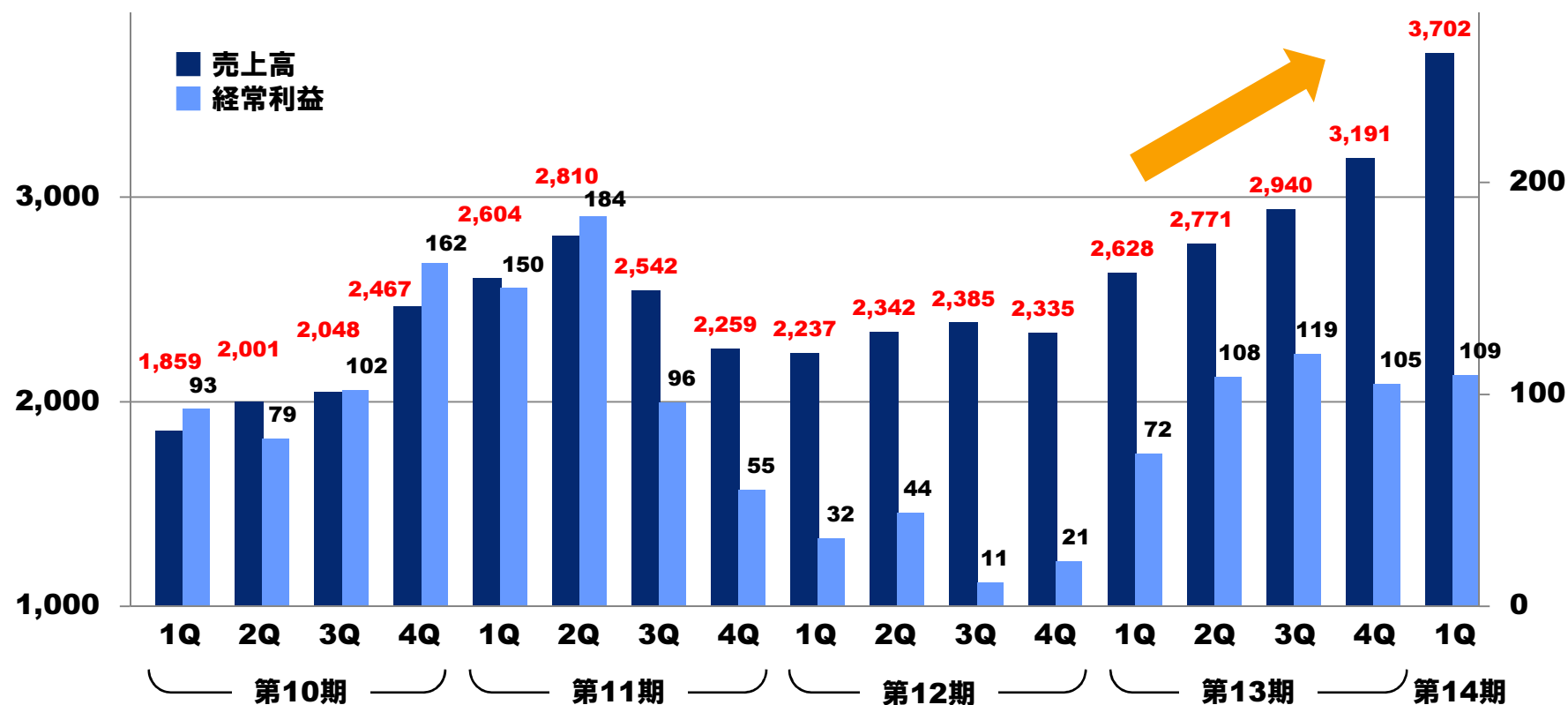
売上高・経常利益の推移（通期）



売上高・経常利益の推移（四半期）

売上高（単位：百万円）

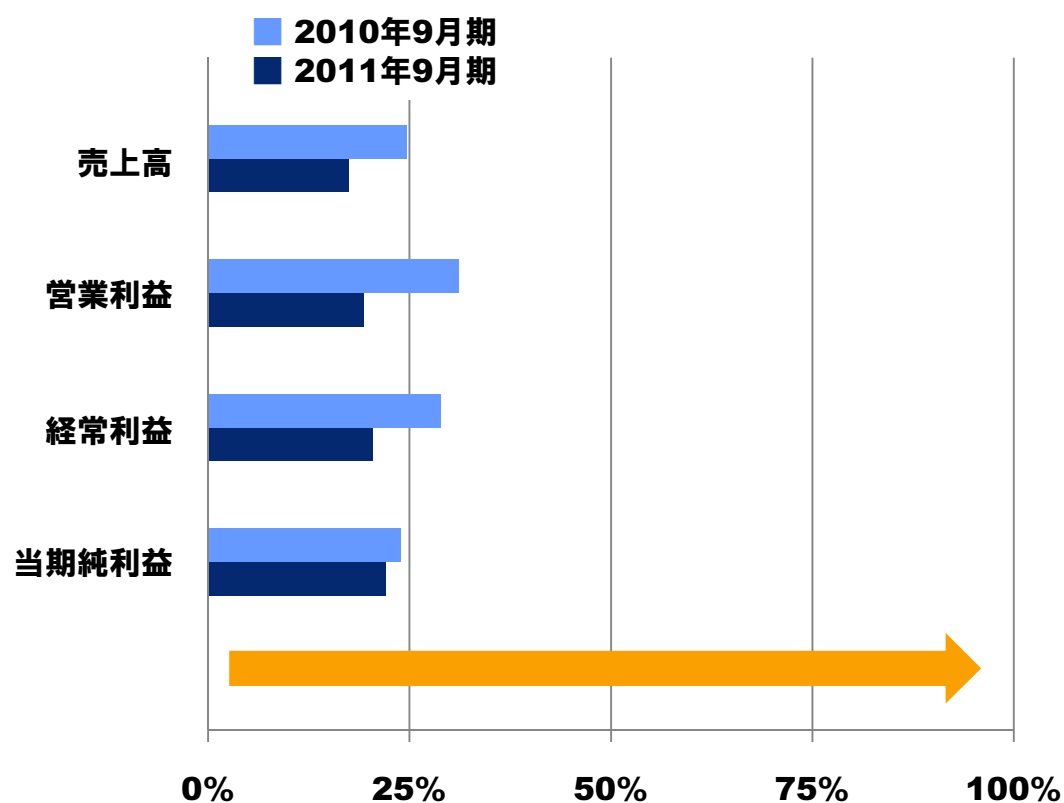
経常利益（単位：百万円）



- 売上高が、5四半期連続で増加するとともに、**第1四半期大きく伸長**
- 経常利益についても、**4四半期連続で1億円以上を確保**

1. 連結決算概要

前年同期比較（通期）



進捗率

1Q実績 (単位:百万円)

売上高	24.7%	2,628
営業利益	17.5%	3,702
経常利益	31.1%	79
当期純利益	19.3%	102
	28.9%	72
	20.4%	109
	23.9%	30
	22.0%	64

(上段:2010年9月期 下段:2011年9月期)

1. 連結決算概要

連結損益計算書（要点）

（単位：百万円）

	2011年9月期 1Q (2010年10月-2010年12月)	2010年9月期 1Q (2009年10月-2009年12月)	増減率
売上高	3,702	2,628	40.9%
売上総利益	550	427	28.8%
売上総利益率	14.9%	16.3%	△ 1.4 Points
営業利益	102	79	29.5%
営業利益率	2.8%	3.0%	△ 0.2 Points
経常利益	109	72	52.2%
経常利益率	3.0%	2.7%	0.3 Points
税金等調整前四半期純利益	109	61	78.2%
四半期純利益	64	30	110.9%
四半期純利益率	1.8%	1.2%	0.6 Points

- リスティング広告が大きく伸びたため、売上総利益率・営業利益率が低下したものの、**利益総額は増加**
- レリバンシー・プラスの黒字転換等により、経常利益率が改善（2.7% → **3.0%**）

連結貸借対照表（要点）

（単位：百万円）

	2011年9月期 1Q末 (2010年12月31日)	2010年9月期 4Q末 (2010年9月30日)	増減率
流動資産	3,405	3,347	1.7%
（現金及び預金）	1,279	1,504	△15.0%
固定資産	527	515	2.3%
資産合計	3,932	3,862	1.8%
流動負債	1,861	1,837	1.3%
固定負債	42	42	—
負債合計	1,904	1,879	1.3%
純資産合計	2,028	1,982	2.3%

● **資産合計は、70百万円の増加**

増加要因：売掛債権の増加に伴う（受取手形及び売掛金）332百万円 の増加等
減少要因：法人税等の支払等に伴う（現金及び預金）225百万円 の減少等

● **負債合計は、24百万円の増加**

増加要因：仕入債務の増加に伴う（買掛金）212百万円 の増加等
減少要因：法人税等の支払に伴う（未払法人税等）166百万円 の減少等

● **純資産合計は、46百万円の増加**

増加要因：四半期純利益の計上に伴う（利益剰余金）24百万円 の増加等

連結キャッシュ・フロー計算書（要点）

（単位：百万円）

	2011年9月期 1Q (2010年10月-2010年12月)	2010年9月期 1Q (2009年10月-2009年12月)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△196	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23	7
現金および現金同等物の増減額	△225	84
現金および現金同等物の四半期末残高	1,279	1,150

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

増加要因：（仕入債務）202百万円 および（税金等調整前当期純利益）109百万円 の増加等
減少要因：（売上債権）331百万円 の増加、（法人税等の支払）165百万円等

● 投資活動によるキャッシュ・フロー

減少要因：（有形固定資産の取得による支出）3百万円等

● 財務活動によるキャッシュ・フロー

増加要因：（ストックオプション行使に伴う株式発行による収入）7百万円
減少要因：（配当金の支払）30百万円

2

重点戦略と進捗

DACグループへの参加と、レリバンシー・プラス社の完全子会社化

 D.A. Consortium

×

 **iREP**

×

 Relevancy
Plus

- グループ再編による事業シナジー追求と経営効率化の推進
- SEM領域でのモバイルサービス及びクリエイティブサービスの強化
- DACグループと当社との共同事業の推進
- 当社の「SEM専門」から「デジタルマーケティングエージェンシー」への移行
- ネット広告・SEMソリューションのグローバル展開

SEM専門内トップから、SEM国内トップ、そしてSEMグローバルファームへ

×

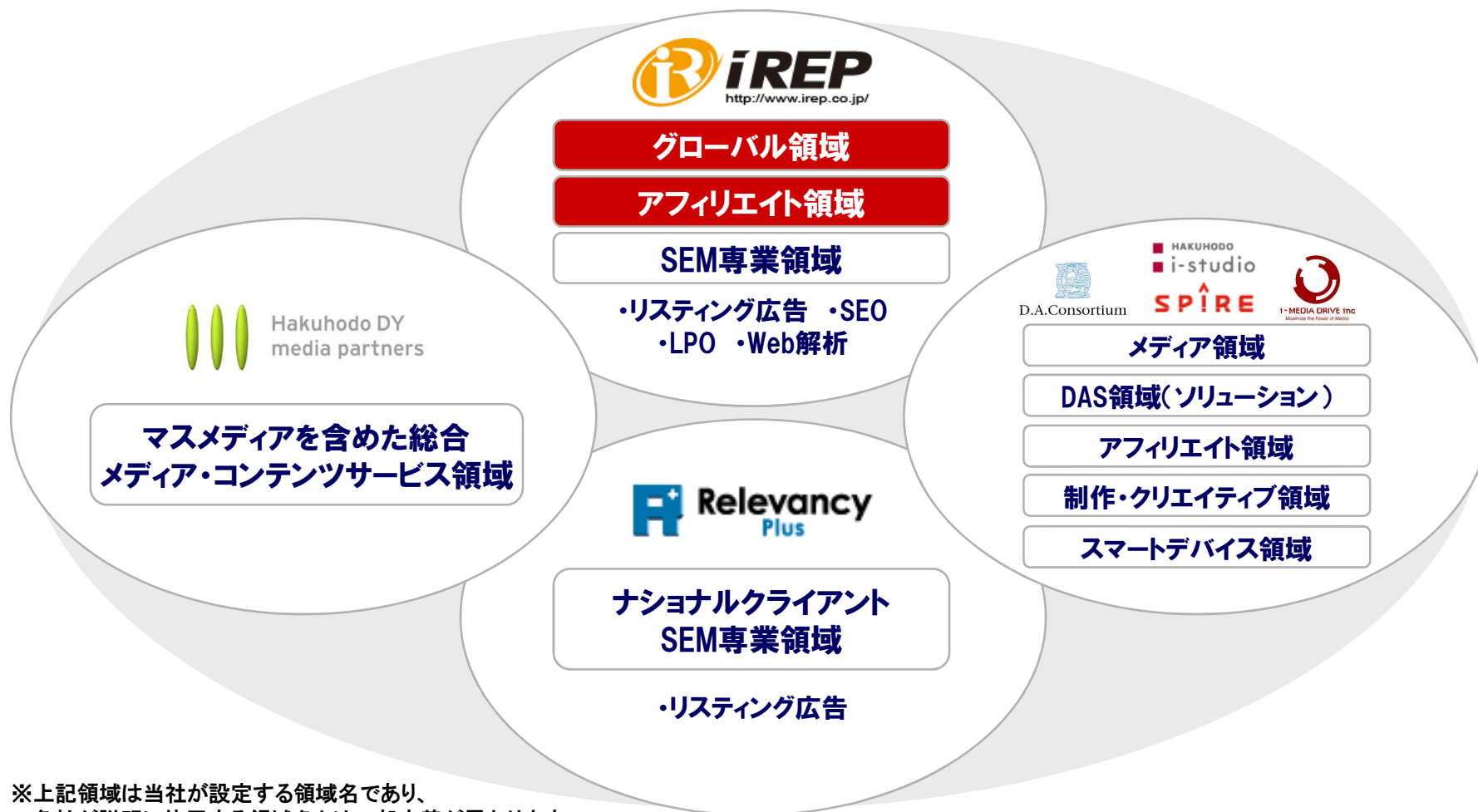
サーチマーケティングの専門家から、デジタルマーケティングの専門家へ

×

サーチ発、運用型ディスプレイ広告市場への挑戦

「SEM専門会社」から「デジタルマーケティングエージェンシー」へ

相互連携によるパフォーマンス領域の強化



※上記領域は当社が設定する領域名であり、各社が説明に使用する領域名とは一部定義が異なります

新役員体制

代表取締役社長CEO	紺野 俊介	取締役	高梨 秀一
取締役会長	高山 雅行	取締役	櫻井 康芳
常務取締役CFO	室井 智有	取締役	新倉 雄二
取締役CSO	渡辺 隆広	常勤監査役	大塚 彰
取締役	永井 敦	監査役	星野 克美
取締役	矢嶋 弘毅	監査役	大武 正史
取締役	大塔 達也	監査役	寺井 久春

第14期 重点戦略と進捗

1 SEM・SMM周辺領域のパフォーマンスを最大化するプラットフォーム構築

リスティング広告・SEO

- 行動ターゲティング・ディスプレイ広告などのアドテクノロジー領域、モバイル・スマートフォン、ソーシャルメディア領域に対応するメソッド、ロジックの確立と取扱シェア拡大
- グローバル案件は現地パートナー企業と協業し、欧州圏・南米圏へと対応エリアを拡大
海外に進出するナショナルクライアントをはじめとした企業へのマーケティング支援

LPO・サイト制作・Web解析・ほか

- Web解析をキーに、あらゆるマーケティングチャネルのパフォーマンスを計測。
SEM周辺領域にとどまらず、2014年には8兆円の市場規模に拡大されると言われる
デジタルコンテンツ領域も含めたマーケティング全体へのアプローチ

2 グループ企業との連携を強化し、機能の多ラインナップ化をさらに加速

- アフィリエイト広告の提供スキーム確立と取扱シェア拡大
- モバイル、純広告、制作・クリエイティブ領域のソリューション提供体制

第1四半期トピックス

1 SEM・SMM周辺領域のパフォーマンスを最大化するプラットフォーム構築

リスティング広告・SEO

- **Google**向け「**SEOリスク分析サービス**」を、提供開始。
Googleアルゴリズムに特化した分析を行い、Webサイトの検索エンジン最適化を支援
- 海外に進出する企業へのマーケティング支援の一環として、
「**海外検索エンジン ランキングレポート**」の提供を開始するとともに、
世界的なSEMエージェンシーである「**Acronym Asia社**」と業務提携。
全21言語に対応した海外向けリスティング広告・SEOサービスの提供を開始し、
今後、拡大する海外向けSEMの需要に対応

2 グループ企業との連携を強化し、機能の多ラインナップ化をさらに加速

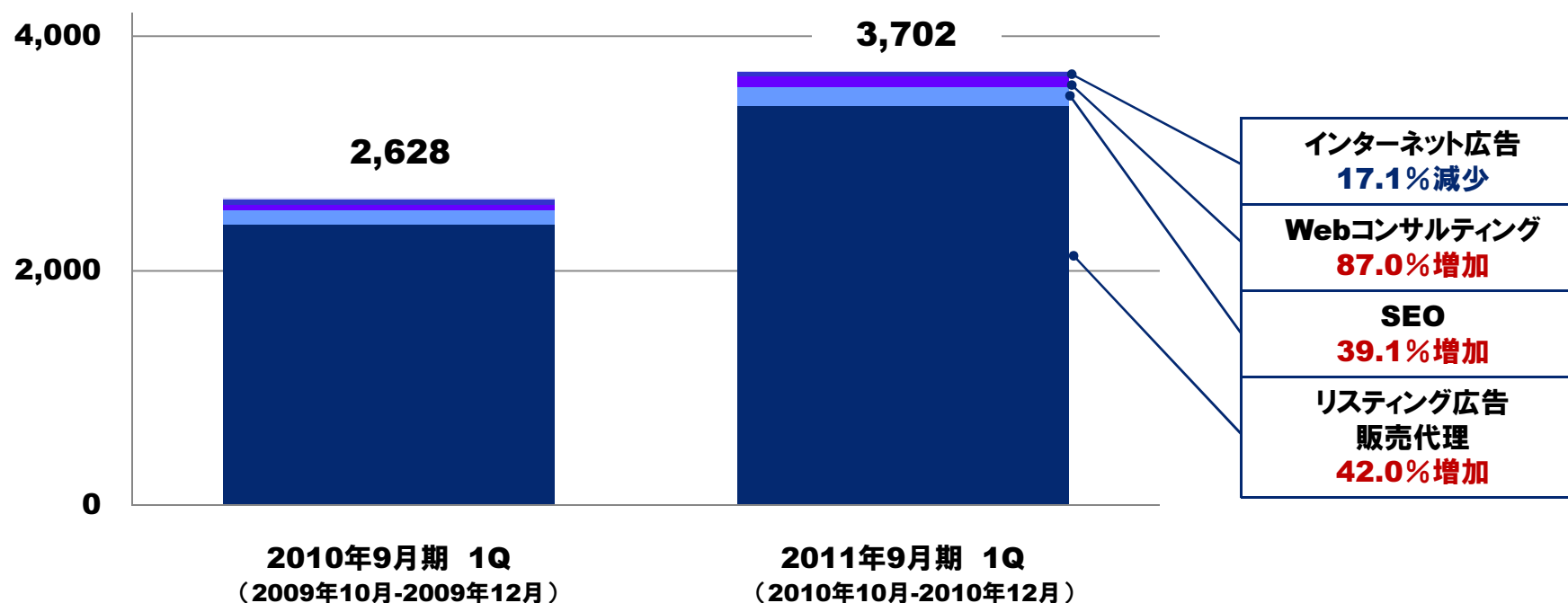
- **DAC**グループの(株)アイメディアドライブと、「**impAct™ サーチリターゲティング**」を
共同開発、販売開始。検索エンジン経由で、広告主企業のWebサイトを閲覧したユーザーに対し、
Webサイトにおける行動履歴に基づき、最適な広告を配信

3

事業概況

サービス別売上高（前年同期比）

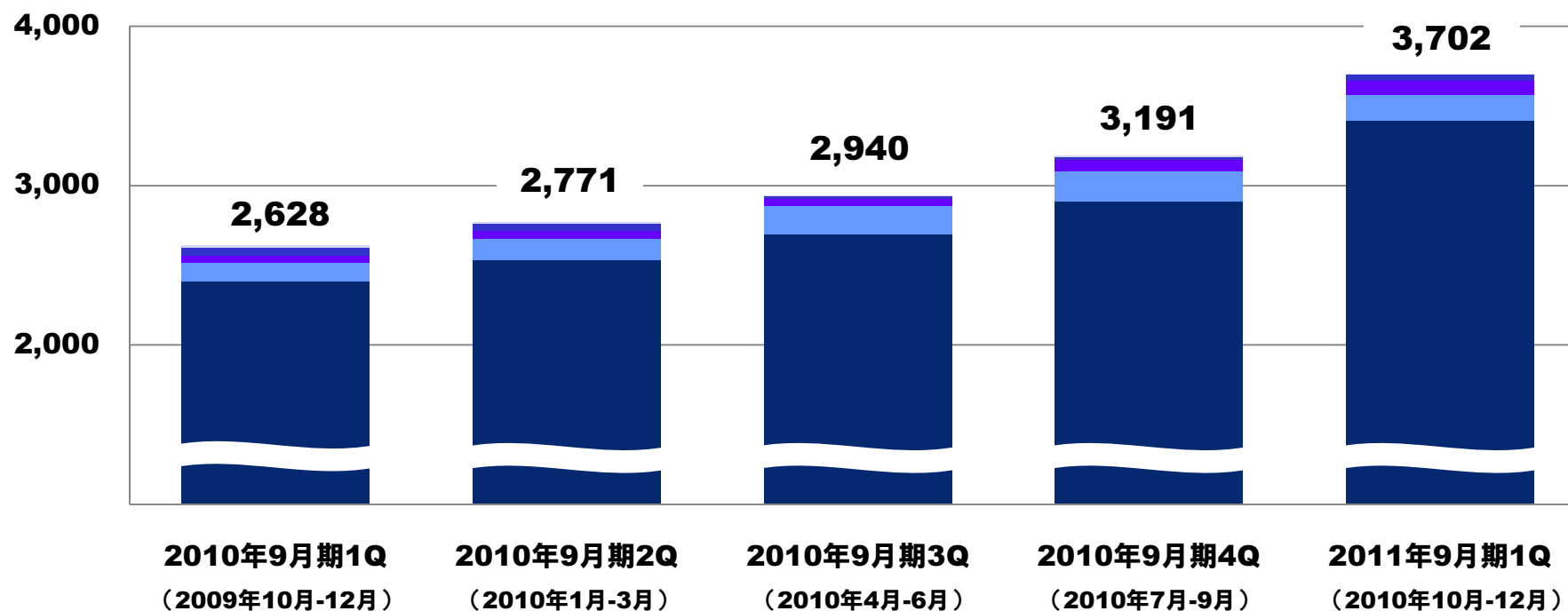
	2010年9月期 1Q	2011年9月期 1Q	(単位:百万円)
■ リスティング広告販売代理	2,398	3,406	
■ SEO	119	166	
■ Webコンサルティング	46	86	
■ インターネット広告	48	40	
■ その他	14	2	



サービス別売上高の推移（四半期）

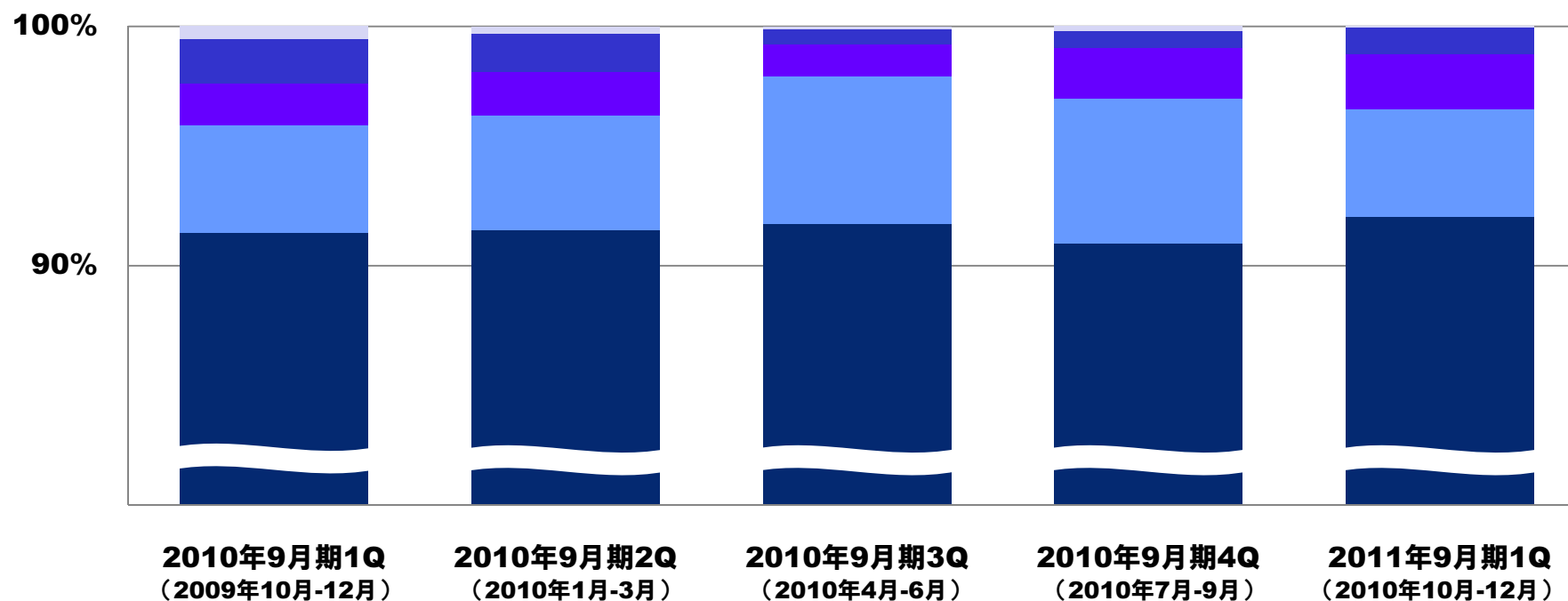
（単位：百万円）

	2010年9月期 1Q	2010年9月期 2Q	2010年9月期 3Q	2010年9月期 4Q	2011年9月期 1Q
■ リスティング広告販売代理	2,398	2,534	2,696	2,901	3,406
■ SEO	119	133	181	193	166
■ Webコンサルティング	46	50	39	68	86
■ インターネット広告	48	45	19	22	40
■ その他	14	8	3	6	2



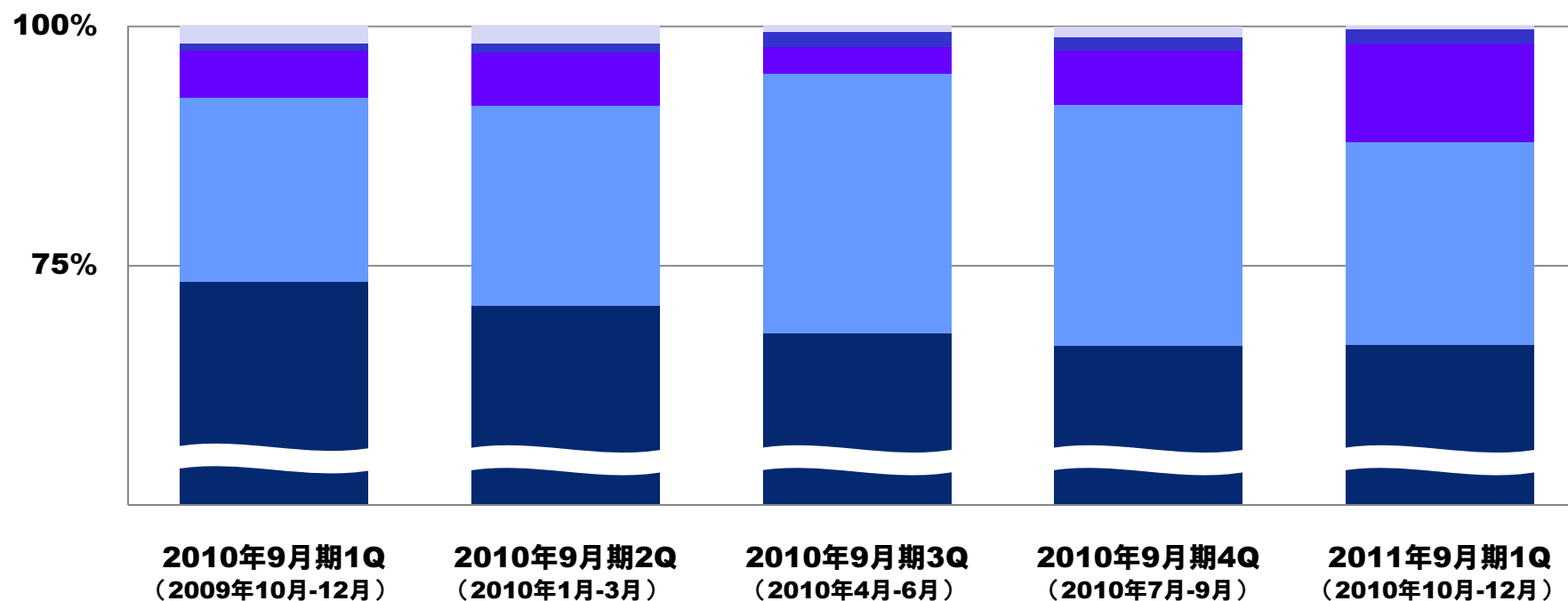
サービス別売上構成比の推移（四半期）

	2010年9月期 1Q	2010年9月期 2Q	2010年9月期 3Q	2010年9月期 4Q	2011年9月期 1Q
■ リスティング広告販売代理	91.3%	91.5%	91.7%	90.9%	92.0%
■ SEO	4.5%	4.8%	6.2%	6.1%	4.5%
■ Webコンサルティング	1.8%	1.8%	1.3%	2.1%	2.3%
■ インターネット広告	1.8%	1.6%	0.7%	0.7%	1.1%
■ その他	0.6%	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%

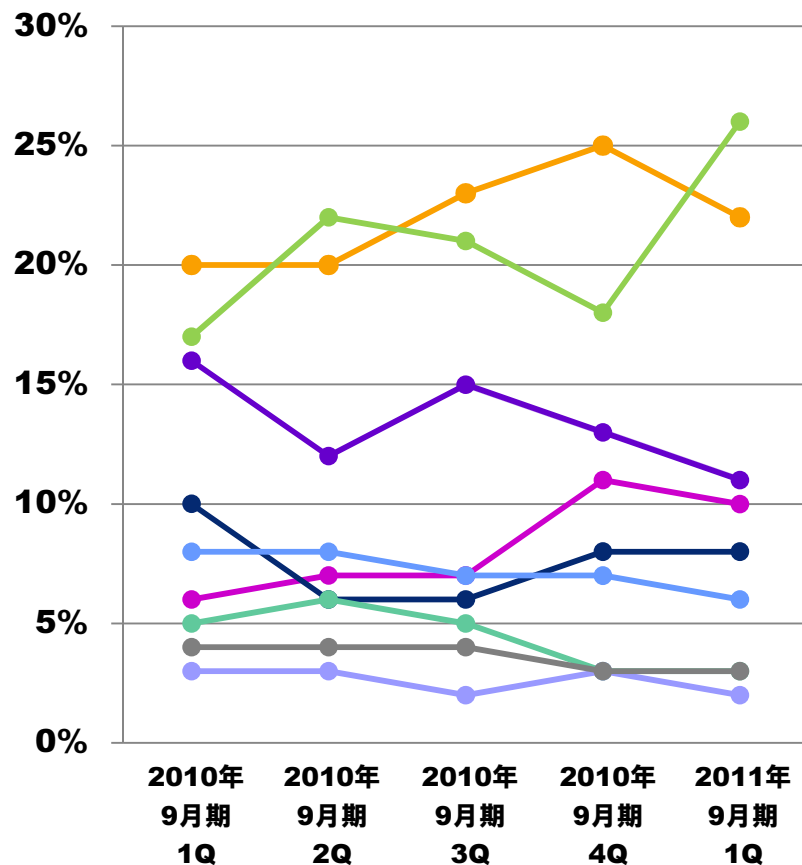


サービス別粗利構成比の推移（四半期）

	2010年9月期 1Q	2010年9月期 2Q	2010年9月期 3Q	2010年9月期 4Q	2011年9月期 1Q
■ リスティング広告販売代理	73.3%	70.9%	67.9%	66.7%	66.8%
■ SEO	19.2%	20.8%	27.2%	25.1%	21.1%
■ Webコンサルティング	5.0%	5.6%	2.8%	5.7%	10.3%
■ インターネット広告	0.7%	0.9%	1.5%	1.4%	1.5%
■ その他	1.8%	1.8%	0.6%	1.1%	0.3%



業種別顧客属性の推移（四半期）



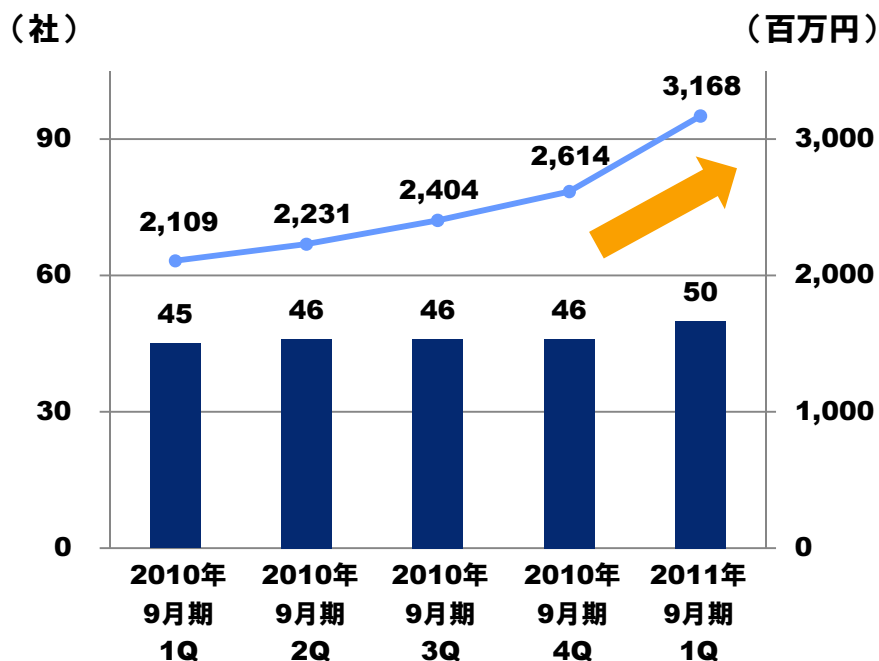
	2010年 9月期 1Q	2010年 9月期 2Q	2010年 9月期 3Q	2010年 9月期 4Q	2011年 9月期 1Q
メディア	17%	22%	21%	18%	26%
小売/通販	20%	20%	23%	25%	22%
保険	16%	12%	15%	13%	11%
旅行	6%	7%	7%	11%	10%
自動車	10%	6%	6%	8%	8%
人材/教育	8%	8%	7%	7%	6%
ネットサービス	5%	6%	5%	3%	3%
金融	4%	4%	4%	3%	3%
美容健康	3%	3%	2%	3%	2%
その他	11%	12%	10%	9%	9%

- 「メディア」が牽引し、売上総額および割合が大幅に増加
- 全体に占める割合は低下したものの、「メディア以外の業種」も金額が軒並み増加

大口顧客およびナショナルクライアント

大口顧客数及び大口顧客取引額の推移

※大口顧客の定義＝四半期売上1,000万円以上の顧客

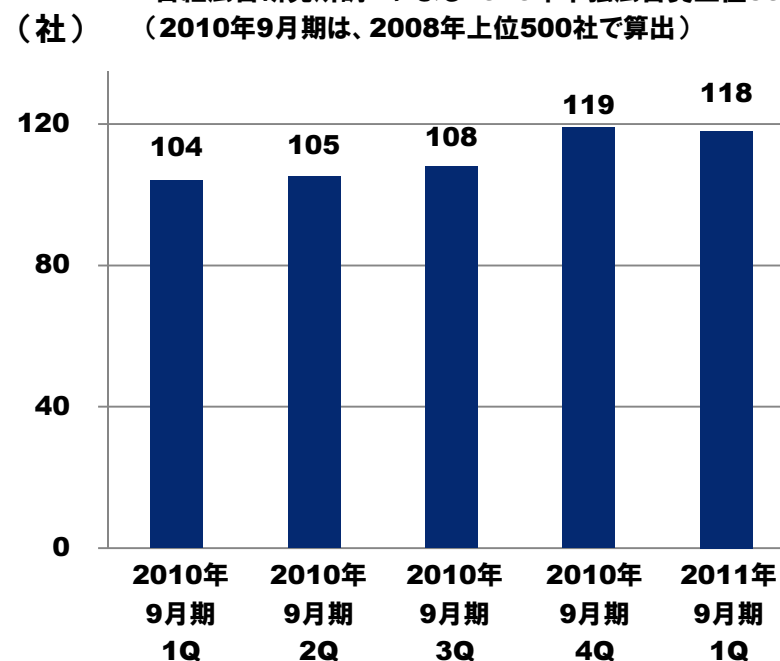


- 「メディア」大口顧客の増加・増額等により、顧客数および取引総額が、大きく増加

ナショナルクライアント数の推移

※ナショナルクライアントの定義

＝日経広告研究所調べによる2010年単独広告費上位500社
(2010年9月期は、2008年上位500社で算出)



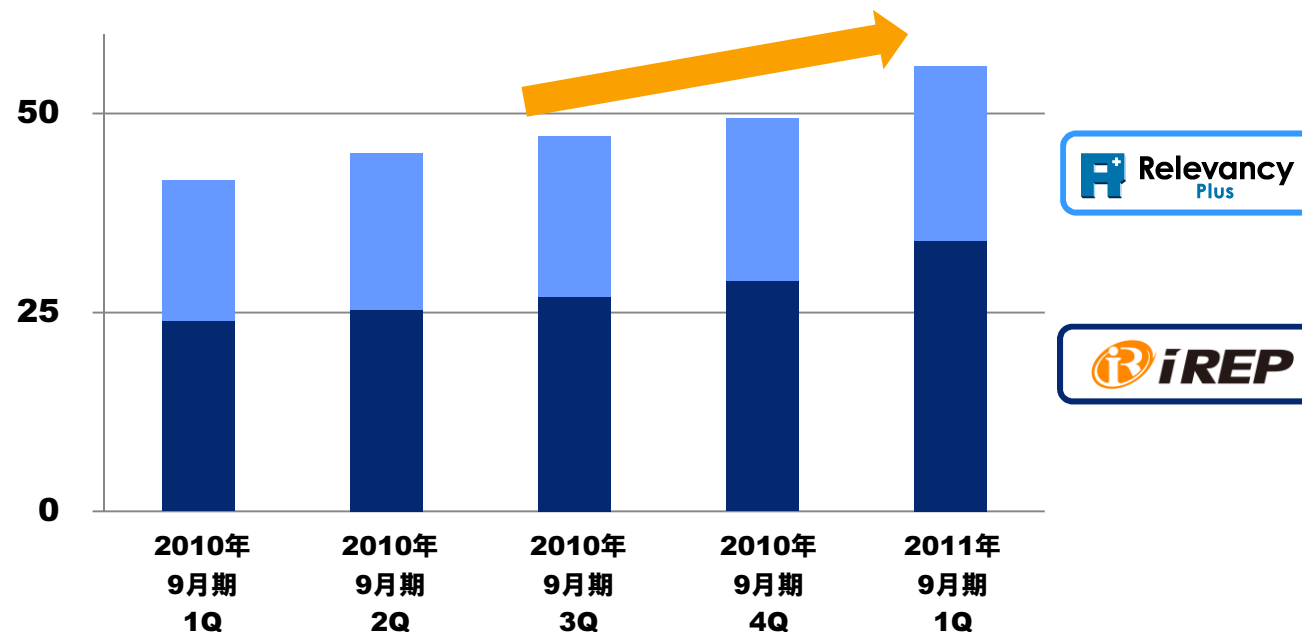
- ナショナルクライアント数は、堅調に推移。総数は、前四半期とほぼ同数に

「レリバンシー・プラス」の連結業績への影響



- 売上増により、収益が改善。販売管理費その他コストを吸収し、最終損益が黒字に転換。
当社グループに **営業外収益3,320千円**を計上
- アイレップグループ（アイレップ + レリバンシー・プラス）での
リスティング広告取扱高は、大きく伸長。**四半期ベースで、50億円を突破**
- レリバンシー・プラスの決算は、**2011年9月期第2四半期**より、連結決算に反映

リスティング広告売上高（単位：億円）



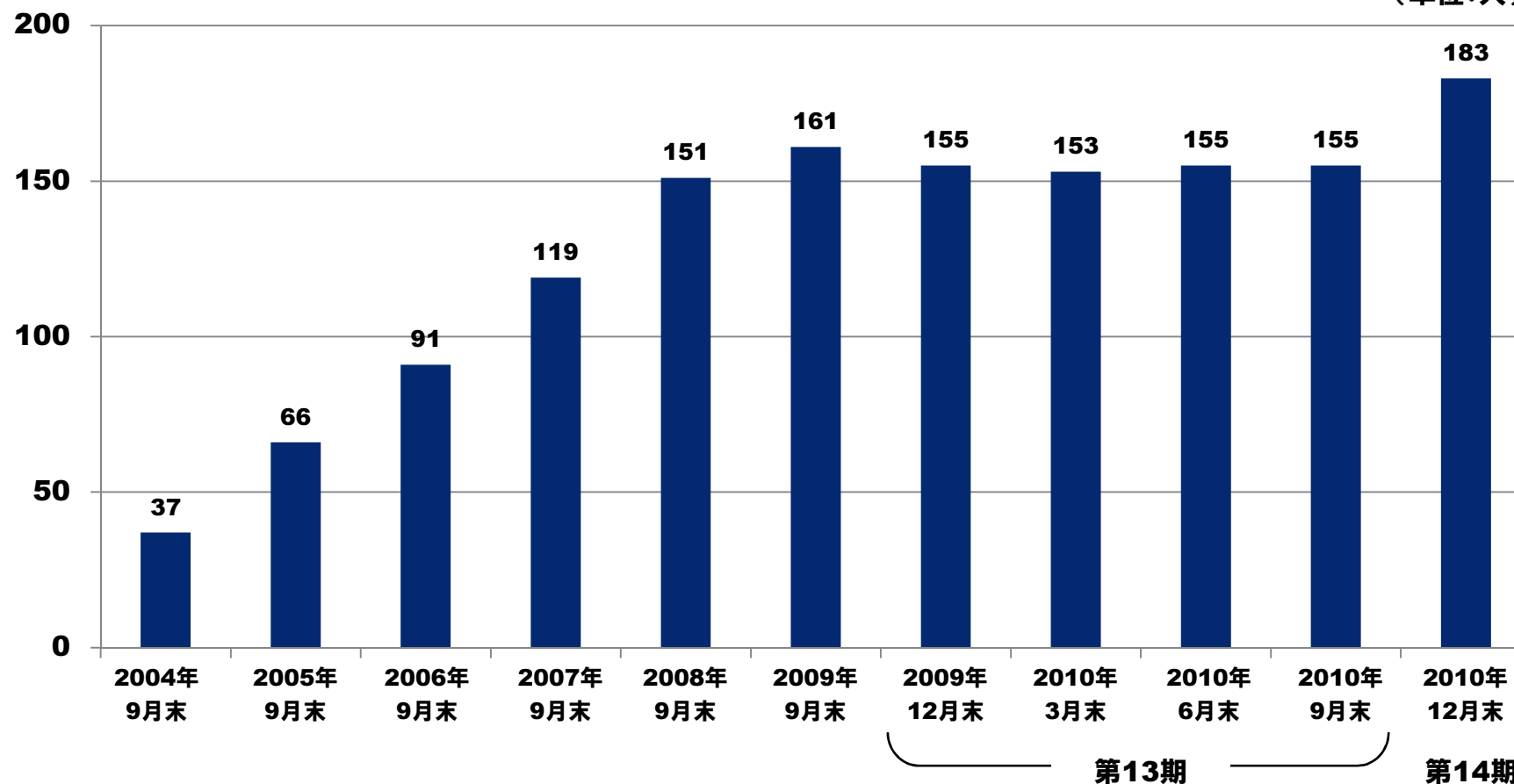
「グリーンエネルギーマーケティング」の業績進捗



- 競争環境激化の中、ウエストホールディングス社「日照補償&工事保証」の「ソーラーワランティ」を開始。サイトでの誘導スタート
- 地方代理店との連携を強化
- ウエスト社「B to C市場は効率的・安定的に運営しつつ、B to B市場を強化する方針」に。ネット広告費投下を抑制し、売上は低調に推移

社員数の推移

※出向者含め、アイレップグループ全体の社員数
(単位:人)



- 売上増に対応するため、戦略的採用を行ったことにより、社員数が大きく増加

4

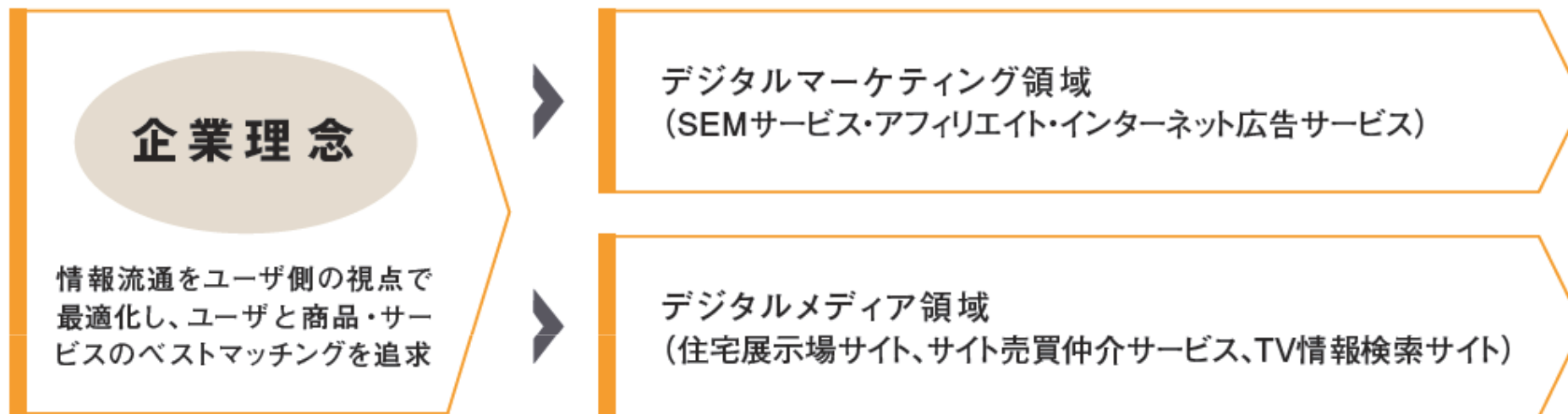
会社概要

会社概要と沿革

会社名	株式会社アイレップ (証券コード:2132)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルマーケティング領域 <ul style="list-style-type: none"> ・SEMサービス ・モバイルSEMサービス ・SMM(ソーシャルメディアマーケティング) ・アフィリエイトマーケティング ・インターネット広告 ■ デジタルメディア領域 <ul style="list-style-type: none"> ・サイト売買仲介事業 ・住宅展示場サイトの運営 ・TV情報検索サイト ・株式会社グリーンエネルギーマーケティング
所在地	東京都渋谷区渋谷2-1-1 青山ファーストビル
設立	1997年11月
資本金	5億3,914万円 (2010年9月末現在)
代表者	代表取締役社長CEO 紺野俊介
上場取引所	大阪証券取引所 JASDAQ市場
決算期	9月

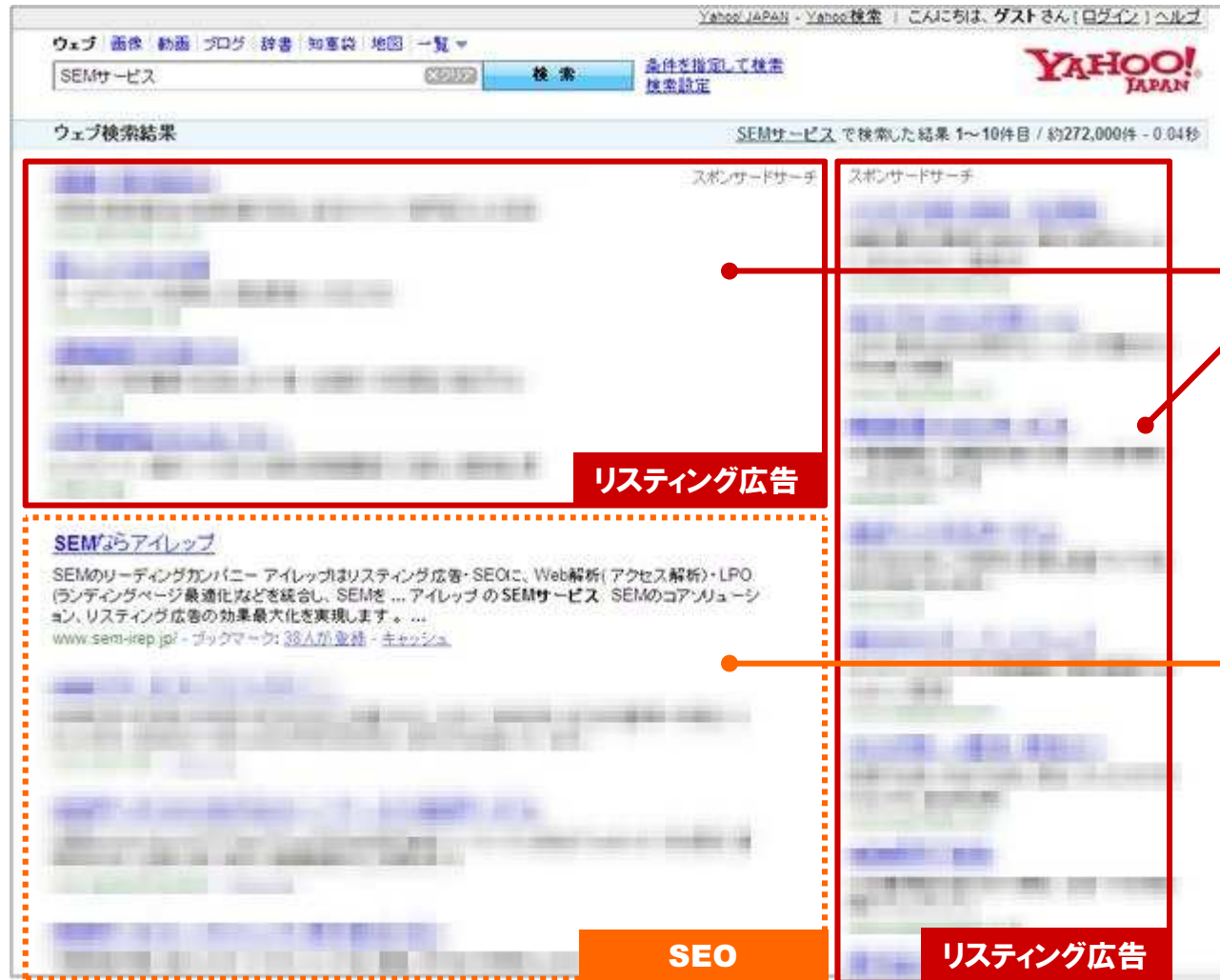
- 1997年 株式会社アスパイア設立。
- 2000年 株式会社アイレップに社名変更。キーワード広告を中心としたインターネット広告代理業を本格的に開始。
- 2002年 グーグル社アドワーズ広告の取扱を開始。
「日本有料老人ホーム紹介センター」を開設。
オーバーチュア社(現 ヤフー社)スポンサードサーチ取扱を開始。
- 2003年 本社を東京都新宿区新宿四丁目に移転。
オーバーチュア社(現 ヤフー社)「推奨認定代理店」に認定される。
- 2004年 サーチエンジンマーケティング総合研究所(SEM総研)を開設。
- 2005年 本社を東京都渋谷区渋谷二丁目に移転。
大阪営業所開設。
- 2006年 博報堂DYメディアパートナーズと資本・業務提携。
大阪証券取引所「ヘラクレス」市場に上場。(現「JASDAQ」市場)
- 2007年 Mediba社(KDDI子会社)とモバイルSEO領域で業務提携。
シニアマーケティング事業部を分社化(株式会社あいけあ)。
DAC社と合併で 株式会社レリバンシー・プラスを設立。
住宅情報サイト「総合住宅展示場」運営開始。
- 2008年 サイト売買仲介サイト「サイトストック」運営事業を譲受け。
- 2009年 DAC社と業務・資本提携。
株式会社グリーンエネルギーマーケティングを設立。
株式会社あいけあの全株式を、インターネットインフィニティー社に譲渡。
- 2010年 福岡営業所開設。
DAC社の連結子会社となる。
- 2011年 レリバンシー・プラス社を完全子会社化。

企業理念と事業ドメイン



当社は、「**Search(検索)**」を中心としたデジタル領域における経営課題の解決を支援するデジタルマーケティングと、ユーザ側の視点で、ユーザと商品、サービスのベストマッチングを実現するサイトの運営を行うデジタルメディアの2つの領域を事業軸としています。

SEM（検索エンジンマーケティング）の概略



「Yahoo!リスティング広告」
入札価格等により
掲載順が決まる広告です。

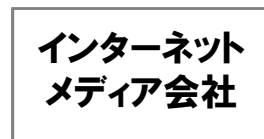
htmlの記述や
Webサイトの構造を整え、
Webサイトを検索エンジンに
認識・評価されやすい状態に
する技術です。

デジタルマーケティング事業

【仕入先広告媒体】



広告枠提供
(仕入れ)
→
←
広告掲載料



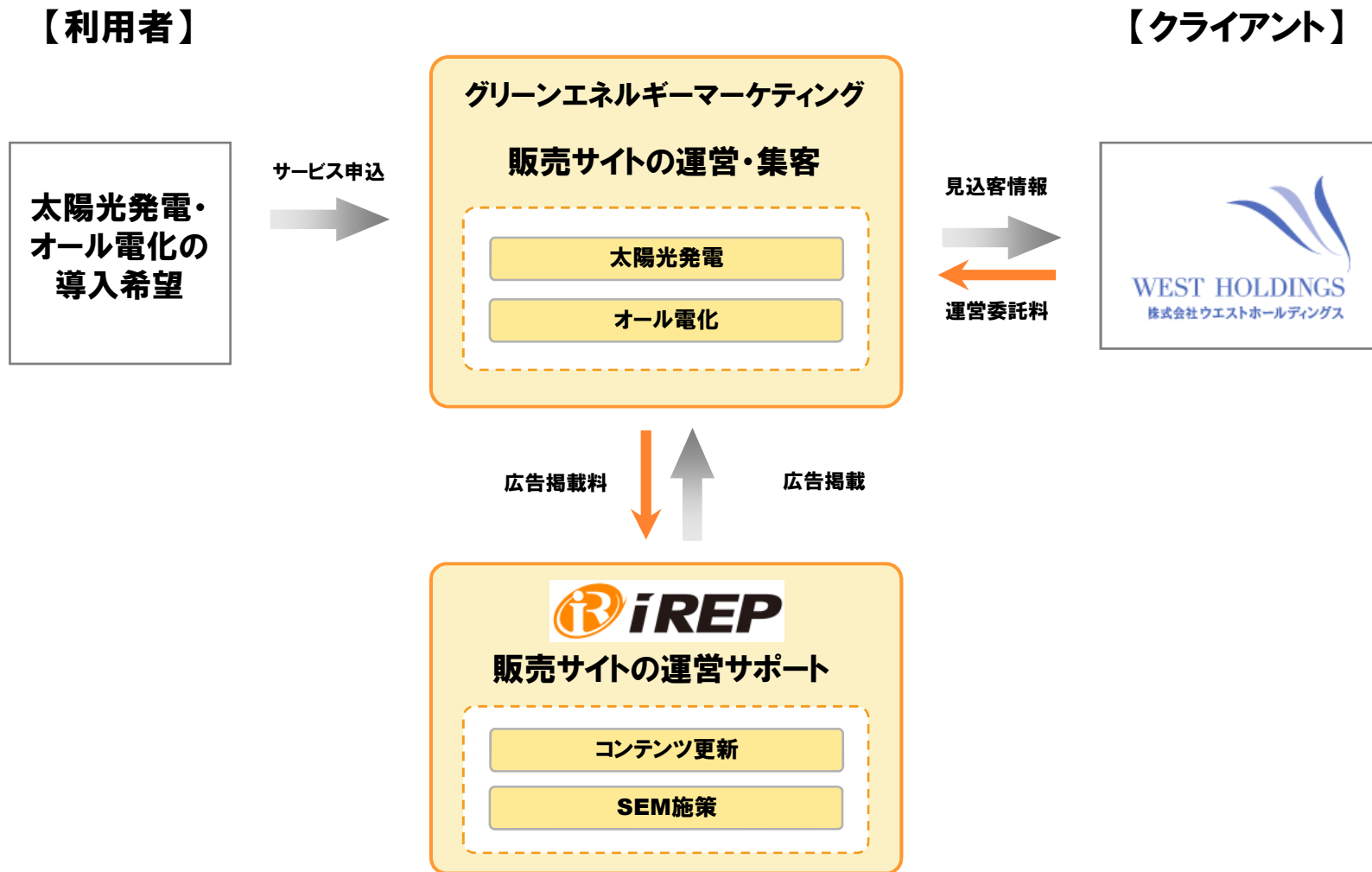
広告枠提供
(仕入れ)
→
←
広告掲載料



【クライアント】



グリーンマーケティング事業（株式会社グリーンエネルギーマーケティング）





IRに関するお問い合わせ窓口

TEL : 03-5464-3398

FAX : 03-5464-3291

Mail : ir@irep.co.jp

ホームページのご案内

コーポレートサイト <http://www.irep.co.jp/>

サービスサイト <http://www.sem-irep.jp/>

SEM情報ブログ <http://www.semilog.jp/>

SEO情報サイト <http://www.alphaseo.jp/>